

第3回 超党派 成育医療等基本法成立に向けた議員連盟

議員総会 次第

2018年7月17日(火) 8:00 a.m.~

参議院議員会館 1F 101 会議

一、開会

一、挨拶

会長 衆議院議員 河村 建夫 先生

団体代表 日本医師会副会長 今村 聰 先生

一、ヒアリング

妊娠期からのサポートの重要性について

～妊娠期からの切れ目のない支援～

「にんしん」をきっかけに、誰もが幸せを感じながら生きていける社会へ

～妊娠SOS東京の相談窓口から～

一般社団法人にんしんSOS東京 代表理事 中島かおり

一、意見交換

以上

関係団体・省庁出席者

日本医師会

今村 聰 副会長

小玉 弘之 常任理事

釜范 敏 常任理事

平川 俊夫 常任理事

日本小児科医会

伊藤 隆一 副会長

日本小児科医師連盟

松平 隆光 委員長

日本産婦人科医会

木下 勝之 会長

日本助産師会

島田 真理恵 副会長

厚生労働省 子ども家庭局 山本 麻里 審議官

平子 哲夫 母子保健課長

内閣府 子ども・子育て本部 伊藤 信 参事官(総括担当)

2018.7.17
第3回 超党派 成育医療等基本法成立に向けた
議員連盟議員総会

妊娠期からのサポートの重要性について
～妊娠期からの切れ目のない支援～
「にんしん」をきっかけに、
誰もが幸せを感じながら生きていける社会へ
～妊娠SOS東京の相談窓口から～

一般社団法人 にんしんSOS東京
代表理事 中島かおり



“にんしん”の社会課題

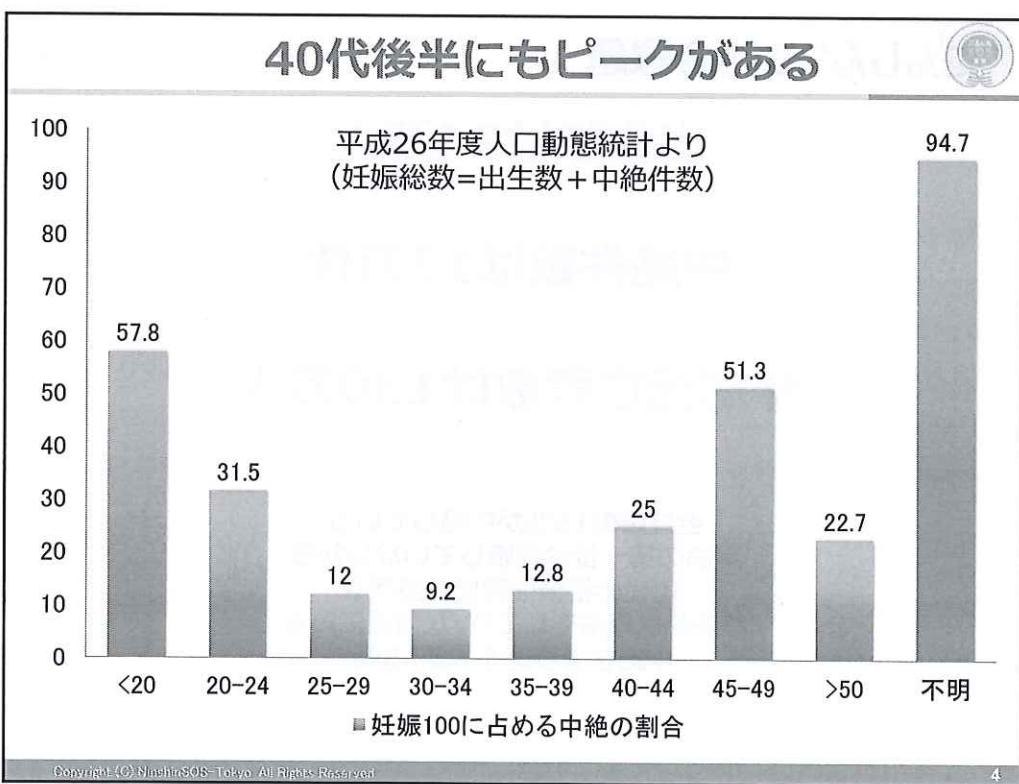
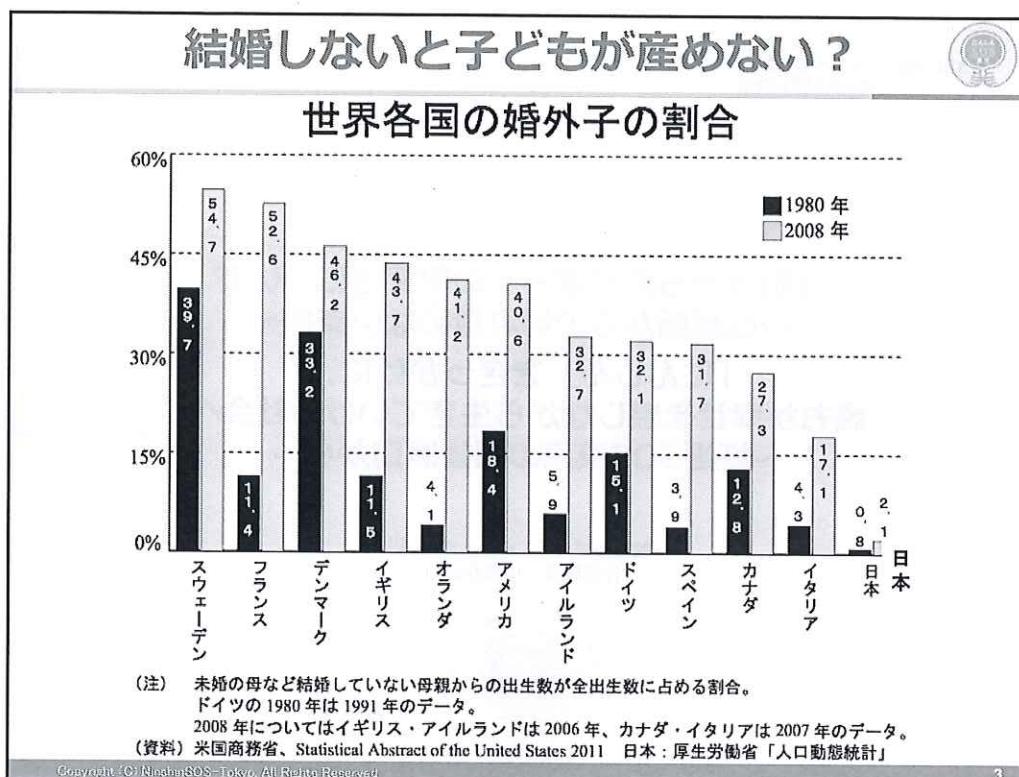


出生数は94万人

中絶件数は17万件

年間死亡者数は130万人

全妊娠の15%が中絶している
理由の第一位は結婚していないから
40代の相談は育児負担感や
経済的な理由そしてDVが背景にある
中絶を繰り返す人が35%



リプロダクティブ・ヘルス／ライツ 『性と生殖に関する健康・権利』



(1994年にカイロで開かれた国際人口開発会議（ICPD）にて提唱された概念）

（前略）リプロダクティブ・ヘルスは、人々が安全で満ち足りた性生活を営むことができ、生殖能力を持ち、子どもを持つか持たないか、いつ持つか、何人持つかを決める自由をもつことを意味する。1994年、カイロ国際人口・開発会議で採択された文章に基づいている。

生殖年齢にある男女のみならず、思春期以後、生涯にわたる性と生殖に関する健康を意味し、子どもを持たないライフスタイルを選択する人々を含めた、すべての個人に保障されるべき健康概念である。

具体的には、思春期保健、生殖年齢にあるカップルを対象とする家族計画と母子保健、人工妊娠中絶、妊娠婦の健康、HIV/エイズを含む性感染症、不妊、ジェンダーに基づく暴力等を含む。

リプロダクティブ・ライツとは、性に関する健康を享受する権利である。

具体的には、すべてのカップルと個人が、自分たちの子どもの数、出産間隔、出産する時期を自由にかつ責任をもって決定でき、そのための情報と手段を得ることができるという権利。

また、差別、強制、暴力を受けることなく、生殖に関する決定を行える権利も含まれる。

さらに、女性が安全に妊娠・出産を享受でき、またカップルが健康な子どもを持つ最善の機会を得られるよう適切なヘルスケア・サービスを利用できる権利が含まれる。

-----日本国際保健医療学会/国際保健用語集より

Copyright (C) NipponSOS-Tokyo. All Rights Reserved

5

「世界一赤ちゃんが亡くならない国」

新生児死亡率（千人当たり0.9人）
(2018.2.20国連児童基金（ユニセフ）発表)

Copyright (C) NipponSOS-Tokyo. All Rights Reserved

6

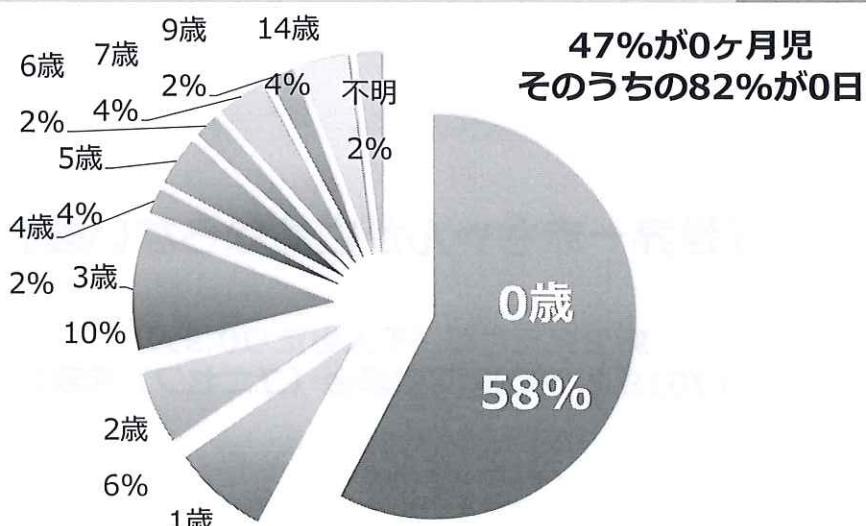


「児童虐待死で一番多いのは 生まれたその日に亡くなる命」 (52人中11人) (子ども虐待による死亡事例等の 検証結果等について(第13次報告))

Copyright © NishinSOS-Tokyo. All Rights Reserved

7

児童虐待死の58%が0歳児

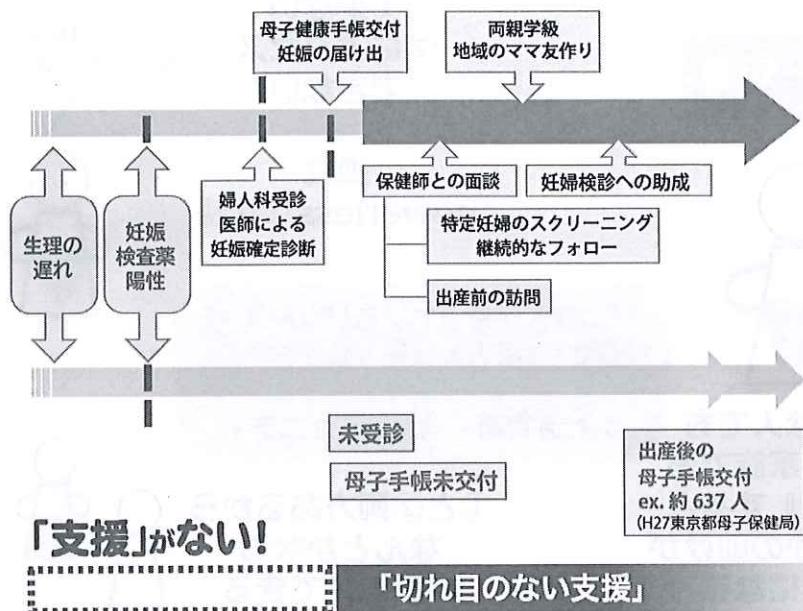


子ども虐待による死亡事例等の検証結果等について(第13次報告)の概要
社会保障審議会児童部会児童虐待等要保護事例の検証に関する専門委員会
【平成29年8月】より

Copyright © NishinSOS-Tokyo. All Rights Reserved

8

スタートラインはもっと早いほうがいい



Copyright (C) NiehauSOS-Tokyo All Rights Reserved

9

内閣府の「切れ目ない支援」の
メインのスタートラインは
「母子手帳交付」の場
しかし超ハイリスクな特定妊婦は
その場に現れないため
繋がることが難しい。

虐待予防を胎児期から

「妊娠したかも・・・」
という時から繋がる仕組みが必要

Copyright (C) NiehauSOS-Tokyo All Rights Reserved

10

課題の背景



情報・知識

どんな人でも
どんな家族でも
『妊娠』すると
必ず誰かの助けが
必要になる



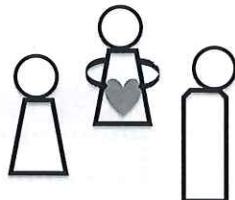
①少ない
②にアクセス
できない
↓
孤立
powerlessな状態

困った
どうしよう..

①個人が持っているリソース
(家族・友人・仕事・住居など)

②社会資源・地域コミュニティ

①と②両方あるから
なんとかなる
自己決定できる



Copyright © NishinSOS-Tokyo. All Rights Reserved.

11

にんしんSOS東京の理念



生まれてくる命に良い悪いなんてない。
私たちはそう信じています。

命が宿ったからには何か意味がある。
生まることにも、生まれないことにも。
私たちはそう考えます。

「産めない」と感じる女性の気持ち、
「産まなければいけない」とい思い悩む女性の気持ち。

どちらもそれは、社会の問題。
だからこそ、私たちは支えになればと思います。

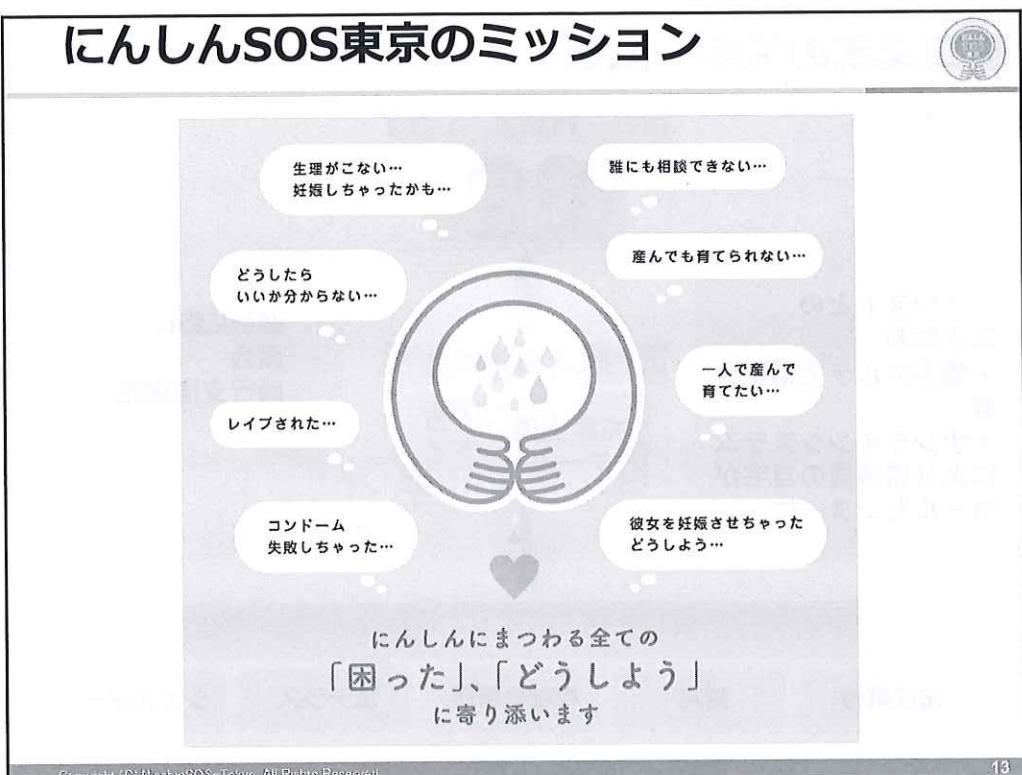
その人が、心からその人の選択をする。
そうしたい。そうするのがいいと、
自分の選択に納得して、主体的に人生を歩む。

私たちは、すべての命に付き添います。
生まれる、生まれない。すべてに、付き添います。



Copyright © NishinSOS-Tokyo. All Rights Reserved.

12



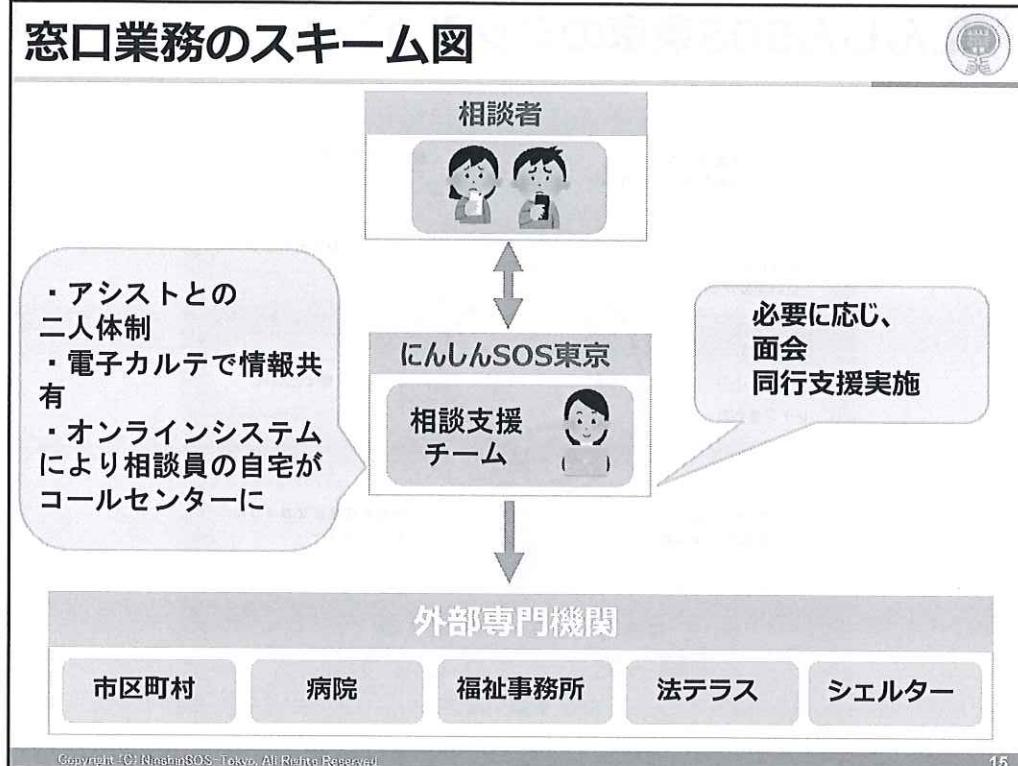
相談支援事業内容

- 365日16時～24時まで：電話相談窓口運営
緊急時は24時間対応
365日24時間：メール・LINE・twitter相談受付
- 面会相談・関係機関への付き添い支援
- 医師、看護師、助産師、社会福祉士など
医療と福祉の専門職が対応

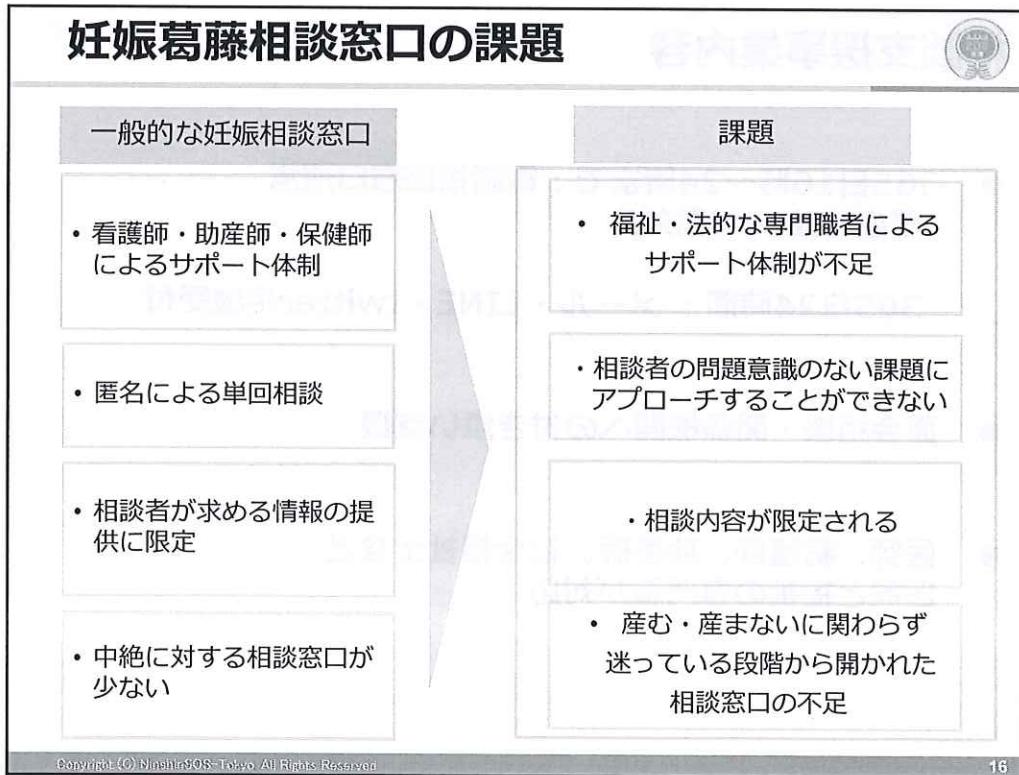
Copyright (C) NinsinSOS-Tokyo. All Rights Reserved

14

窓口業務のスキーム図



妊娠葛藤相談窓口の課題



私たちの取り組み



にんしんSOS東京

- 看護師・助産師・保健師に加え、医師による医療サポートの充実
- 社会福祉士や弁護士による医療以外の面からもサポート
- 匿名から顔の見える関係に継続支援
- 情報・役割・情緒・評価の機能も果たす
- 相談者の友人・親代わりとして、私生活も含めた相談の応対
- 抱える事情によっては実際に会い、関係機関に繋ぎ、自立までをサポート

Copyright (C) NishinSOS-Tokyo. All Rights Reserved

17

私たちの役割



- 1) すでに背負っているたくさんの課題（荷物）を手放してもらう。
→ **傾聴し、課題の整理整頓**
- 2) 確かな情報を提供をする。
→ **医療と福祉、司法の専門家である**
- 3) その人にとっての答えや出口を一緒に探す。
相談者さんにとってその時最善の選択ができるよう支える。
→ **キーパーソンは誰か？**
関係機関・連携先と顔が見える関係に

Copyright (C) NishinSOS-Tokyo. All Rights Reserved

18

相談者数 1223人 (2016.1~2018.3)



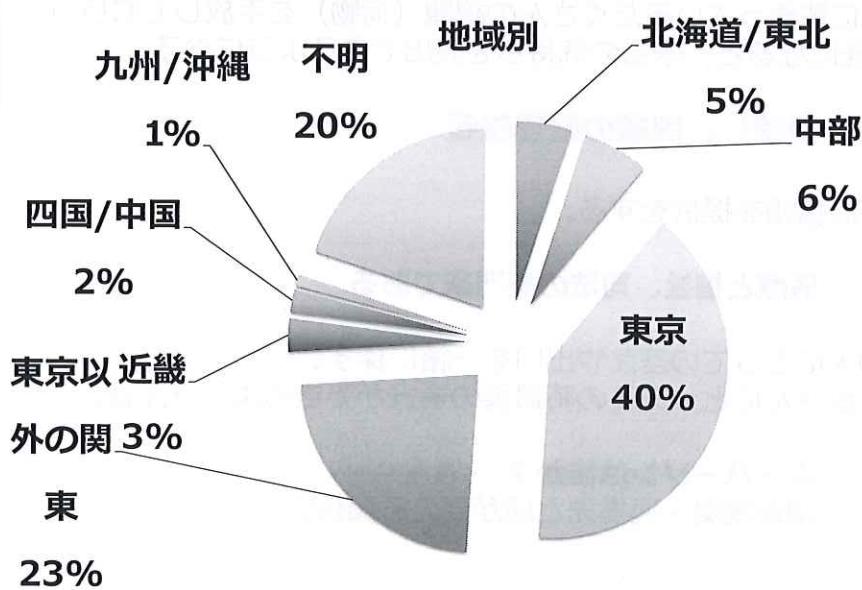
にんしんSOS東京相談者数推移



Copyright (C) NishinSOS-Tokyo. All Rights Reserved

19

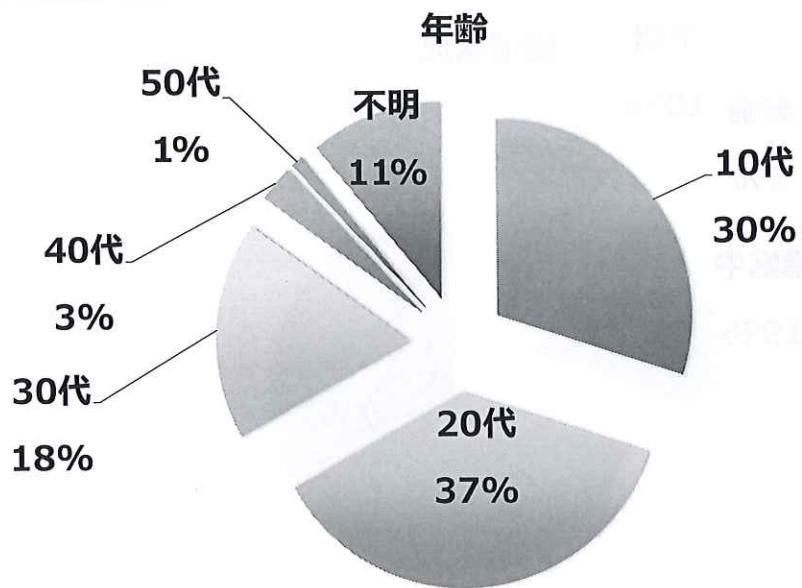
全国から相談が寄せられる



Copyright (C) NishinSOS-Tokyo. All Rights Reserved

20

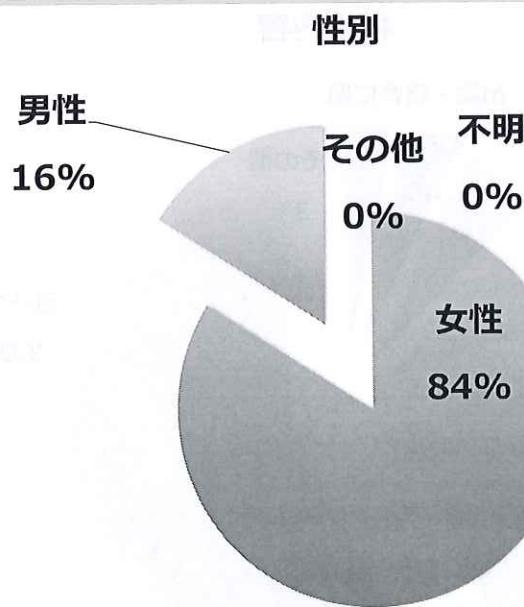
10代の相談者が全体の30%を占めている



Copyright (C) NishinSOS-Tokyo. All Rights Reserved

21

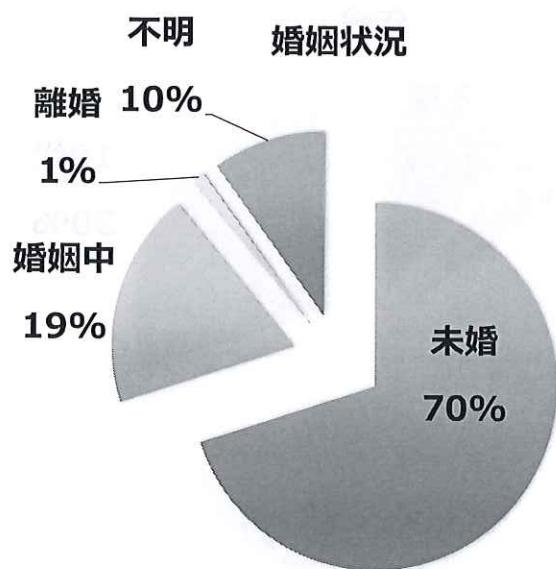
男性からの相談が16%



Copyright (C) NishinSOS-Tokyo. All Rights Reserved

22

未婚の方が70%、既婚者も19%をしめる



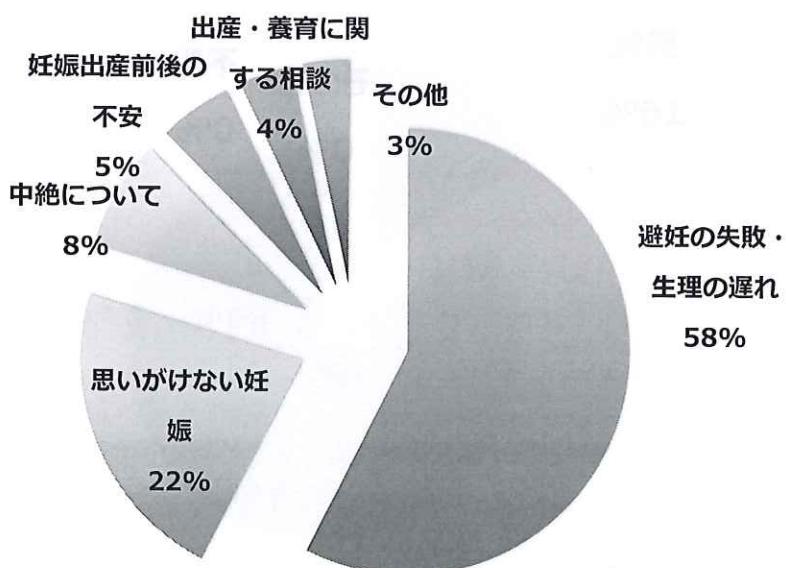
Copyright (C) Nishitetsu SOS-Tokyo All Rights Reserved

23

避妊の失敗・生理の遅れの相談が最も多い



相談内容



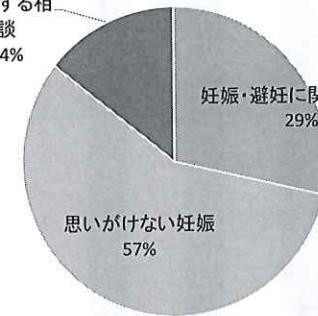
Copyright (C) Nishitetsu SOS-Tokyo All Rights Reserved

24

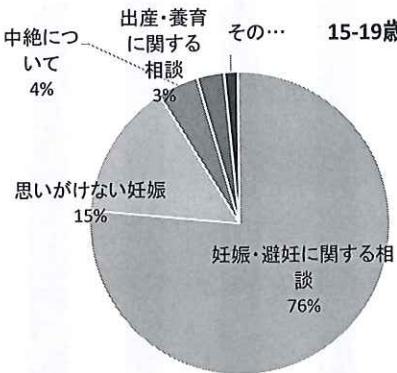
相談内容：年代別



15歳未満:7名
出産・養育に関する相談 14%



15-19歳:68名
出産・養育に関する相談 3%



15歳未満は思いがけない妊娠の相談、
15歳以上は妊娠の不安、避妊の失敗の相談が多い

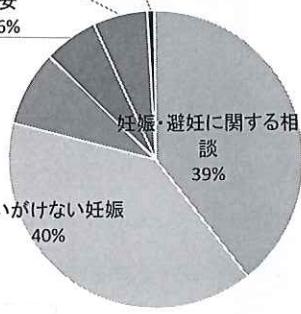
Copyright (C) Nishin SOS-Tokyo. All Rights Reserved

25

相談内容：年代別



20-29歳:134名
出産・養育に関する相談 6%
妊娠・出産前後の不安 6%
中絶について 8%
思いがけない妊娠 40%



30-39歳:71名
妊娠・出産前後の不安 6%
出産・養育に関する相談 6%
中絶について 14%
その他 6%
思いがけない妊娠 39%

20代、30代では思いがけない妊娠、
中絶についての相談が増加。
30代では中絶についての割合が上昇し、
妊娠避妊に関する相談は減少。

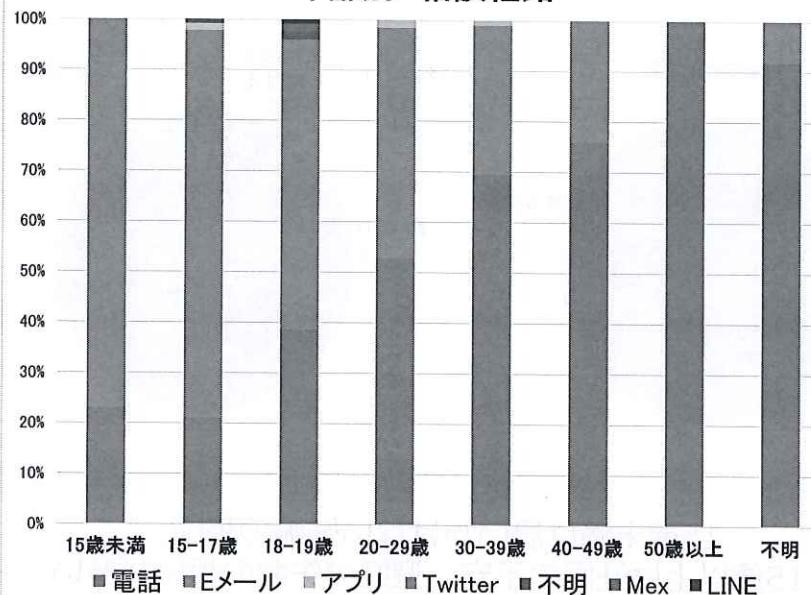
Copyright (C) Nishin SOS-Tokyo. All Rights Reserved

26

若年層はテキストでの相談が多い



年齢別 相談経路

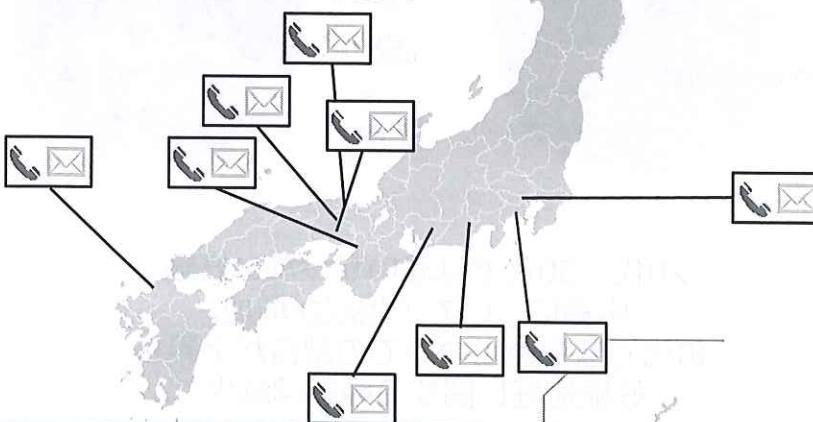


Copyright (C) NishinSOS-Tokyo. All Rights Reserved

27

妊娠葛藤相談用のメールフォームを使用している団体は9ヶ所しかない

自治体による妊娠SOS窓口：35団体
→都道府県が実施主体 19 / 47都道府県
→市区町村が実施主体 16 / 1724市町村
(全国妊娠SOSネットワーク調べ)

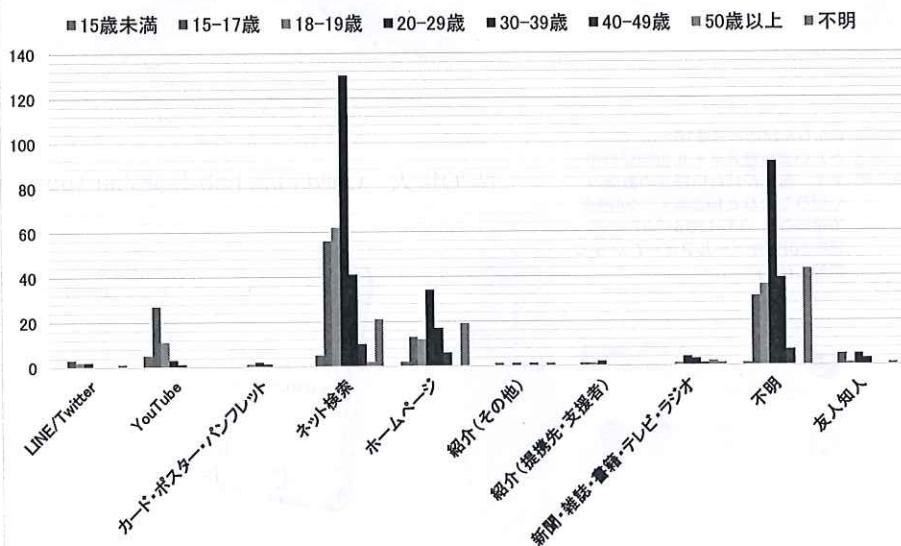


Copyright (C) NishinSOS-Tokyo. All Rights Reserved

28



どのように窓口を知ったか

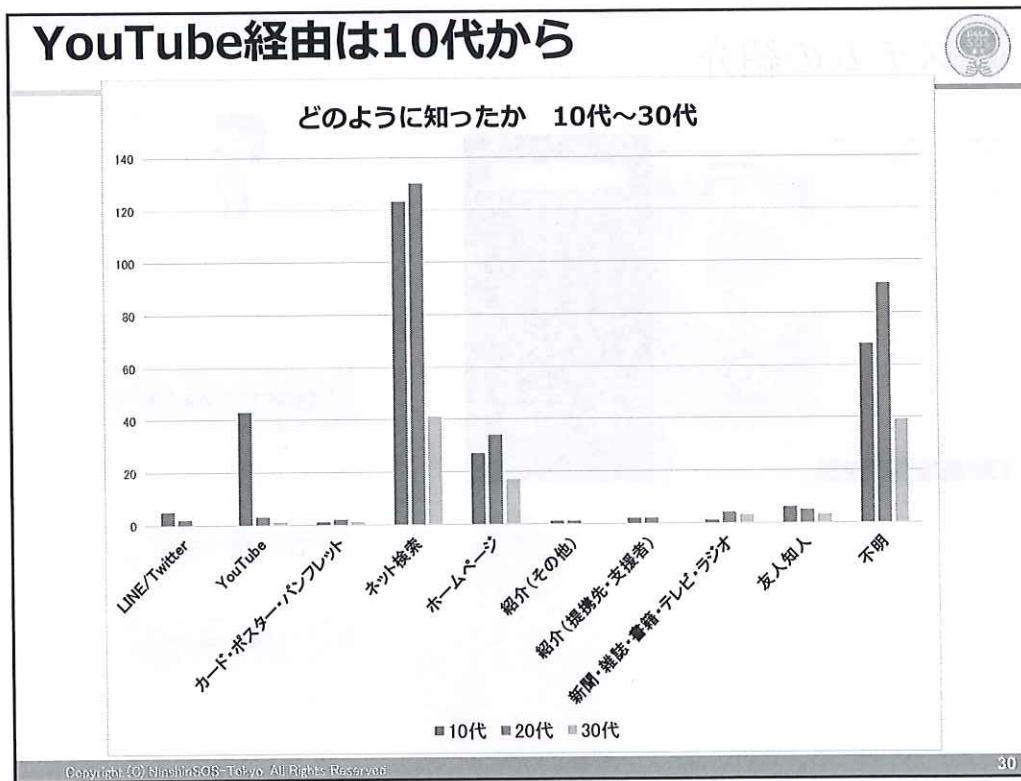


Copyright (C) Nishinohara SOS-Tokyo. All Rights Reserved

29



YouTube経由は10代から



Copyright (C) Nishinohara SOS-Tokyo. All Rights Reserved

30

にんしんSOS東京 Twitter

にんしんSOS東京の16~24歳相談... [見る](#)

ツイート メディア いいね

にんしんSOS東京@16~... 5時間前
ただいま電話&メール相談受付中です。思いがけない妊娠のお悩みや困りごとなど秘密厳守で24時まで相談OK、03-4285-9870(1通話約30円)かメールフォームからお気軽に(^_-) ninshinsos-tokyo.com/soudan.php

メール・電話相談について [見る](#) にんしんSOS東京 [見る](#)

右側欄での相談はこちらから [見る](#) 電話番号: 03-4285-9870 [見る](#)

メールでの相談はこちらから [見る](#) メールフォームの欄にご連絡ください [見る](#)

にんしん 妊娠…? どうしよう

NPO法人 Child First Lab.作成You Tube

あなたの相談に
のってくれる窓口です
名前を言わなくても
相談できるよ

「にんしんSOS」
で検索してね

Copyright (C) NinshinSOS-Tokyo. All Rights Reserved

システムの紹介

よく、わたくしものにたどりついてくださいました。
どうも、もう、どうりで悩まないで。
わたくしと一緒に、これか
らのことを一緒にいきましょう。
どうぞおつきあいください。

相談をお受け
ください。またやめておく
ことがあります。

お問い合わせは下
記の
お問い合わせ窓口

にんしんSOS 東京

上のタップをタップしてください。

にんしんにまつわる全ての
「困った」、「どうしよう」に寄り添います

相談は無料です。秘密は守ります

電話で相談する
050-3187-9870
10時~19時 週7営業。相談は無料です

相談料はお電話がつながりにくいこともあります。最初
に電話でかけていただけた方には、こちから折り返させていた
く場合がございます。あらじめご了承ください。

メールで相談する

通話料無料で相談する

カクホーダイでない方は、こちらのボタンを押して、出てく
る画面の「電話をかける」ボタンを押していただくと通話料
無料で通話料無料でご利用いただけます。Wi-Fi環境にある方はご
ちらかはどうぞ。

Copyright (C) NinshinSOS-Tokyo. All Rights Reserved

システムの紹介

The screenshot shows the 'Dashboard' interface of the Nishitetsu SOS-Tokyo system. On the left, there is a 'Shift Setting' window for the period from April 10, 2017, to April 12, 2017. It lists shifts for '早番' (Morning) and '夜勤' (Night). A specific shift for '八木' is highlighted. On the right, a main dashboard displays a summary: '今日は全員対応です' (Everyone is responding today), '45' (Calls handled), and a table of recent calls. The table includes columns for '開始日時' (Start Date/Time), '相談者' (Consultant), '西室' (Nishimura), and '電話' (Phone). The table shows five entries from April 29, 2017, at various times, each with a '確認する' (Check) button.

33

相談窓口から見えてきた相談者の背景

This diagram illustrates the background characteristics of the 1,416 consultees seen by the Nishitetsu SOS-Tokyo service as of May 20, 2018. The data is summarized in the top right: '相談者数: 1,416人' (Number of consultees: 1,416 people) and '対応件数: 7,558回' (Number of responses: 7,558 times). The background factors are represented by nine grey rounded rectangles around two central figures of a man and a woman looking distressed. The factors are:

- 受診するお金がない (No money to pay for consultation)
- 10代・20代 (10s to 20s)
- シングルマザー (Single mother)
- 夫や恋人からのDV (Domestic violence from husband or partner)
- 複雑な家族構成 (Complex family structure)
- 不安定な就労 (Unstable employment)
- 親からの虐待がある (Abuse from parents)
- 相手が妊娠に対して無理解、拒絶 (Recipient has no understanding or rejects pregnancy)
- 親または本人に知的な問題がある (Intellectual problems in parents or self)
- 親または本人に精神疾患がある (Mental health issues in parents or self)
- 性被害の被害者 (Victim of sexual assault)

34

にんしん葛藤相談がもたらす変化



“にんしん”的
相談先の獲得

妊娠初期からの
葛藤相談の充実

少子高齢化の
スピードが緩和

生と生殖の正しい知
識の獲得

医療費・生活福祉金高
騰の抑制

社会からの
孤立の減少

虐待の減少

リプロダクティブヘルス
アンドライツ
が尊重される

貧困の連鎖の予防

思いがけない／
望まない妊娠の減少

Copyright (C) Nishin SOS-Tokyo All Rights Reserved

35

ドイツの状況



1992年 妊娠葛藤法制定。

1999年 「子どもの家ひまわり」が匿名での母子の受け入れ開始

2000年 Sternipark Babyklappeをゲート通り幼稚園に設置
現在、国内に約80ヶ所ある

2014年5月 「妊娠の葛藤状態の回避及び克服のための法律」
(内密出産法) 施行

現在、国内に100ヶ所の相談窓口・4万人にひとりの相談員
(人口8000万人なので2000人以上いる?)

Copyright (C) Nishin SOS-Tokyo All Rights Reserved

36

Copyright (C) NingenSOS-Tokyo. All Rights Reserved

37

漂流女子

—にんしんSOS東京の相談現場から—

新着

漂流女子
にんしんSOS東京の相談現場から
中島かおり
Nakajima Kaori
いいと
死ななくて
ひとりで
妊娠したら、
いいと思った
朝日新書実業・社会小説
直木賞ノミネート候補
『彼女たちが笑える現代社会の悲哀』

漂流女子 ——にんしんSOS東京の相談現場から——
(朝日新書) 2017/10/13
中島かおり

Copyright (C) NingenSOS-Tokyo. All Rights Reserved

38

背景にある社会課題

妊娠葛藤相談窓口

- 児童虐待
 - 新生児死亡率世界一
 - 児童虐待死のうち生まれたその日に亡くなる命が最も多い
- 子どもの権利条約の批准
 - 学習権の保障
 - 必要な医療を受ける権利
 - 自分の出自を知る権利
- 性暴力・DV
 - 特定妊婦
 - 若年妊婦＝要保護児童
 - ハイリスクな妊娠期・出産の予防
- 少子超高齢化
 - 出生数98万人
 - 死亡数130万人
 - 中絶件数18万件

